

日専校 考動アクション



私は、自分なりに考え、行動し、振り返ります。

心	自分で目標を設定し、やりぬきます
技	安全と5Sを意識し、技を磨きます
体	体を鍛えて、怪我や病気を防ぎます
和	自分の意見を言い、決まったら協力します
誠	相手の立場で考え、行動します
挑戦	新しい事に意欲を持って、取り組みます
礼儀	挨拶、報連相を実行します

目次

<u>はじめに</u>	P1
<u>第1章 クラス考動アクション</u>	P2
<u>第2章 寮考動アクション</u>	P9
<u>第3章 個人考動アクション</u>	P14
<u>第4章 技能五輪紹介(11職種)</u>	P20
<u>第5章 日専校 共有情報</u>	P24

学校日課 寮日課 校歌 寮歌

タウンページ ジュニアマイスター

はじめに

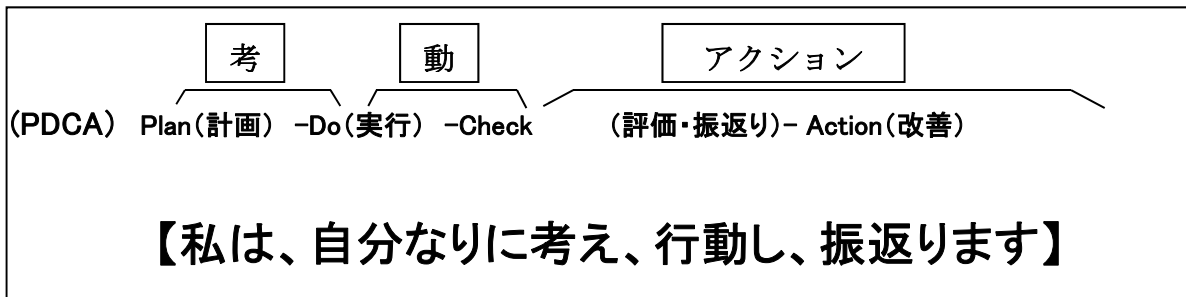
考動アクションとは

1 目的

私たちは将来、企業で活躍するリーダーとして職場で信頼される人財になることを求められています。その期待に応える為にも、今から自分で考え、自分から行動する型や習慣を身につけていきましょう。具体的には、例えば「自分で気づく」「自分で観察する」「自分なりに考え、納得し、決断する」「失敗を恐れず行動する」「失敗から学ぶ」などです。自分を主語にし、自分の成長を楽しみにしながら、自分らしい主体的な行動を意識してください。

①先輩から良い行動の型を学び、身につける。②それを自身の良き習慣として定着させ、さらに向上を目指す。③その結果、日専校のブランドとしての標準が高まり、次の時代の後輩の育成にもつながっていく。それが私たちの目的です。

2 考動アクションとは



クラス考動アクション

考動アクション記入要領 ※入力は全て、クロムビット(教室にあるモニター)で行う。

(1) 生徒役割 ⇒クラスで2つの実施方法の選択する

A パターン(2名)クラス考動アクション委員(正、副)

B パターン(2名)週番、日直の2名で運用する

(2)【前月末】Plan……クロムビット:モニターを使用

①学校全体 Plan

各月ごとの月テーマをあらかじめ通知する。

②クラス Plan

(i) 各クラスで、クロムビットに月テーマを入力する。

7つの考動アクションの中から、追加の目標を決定し、増やしてもよい。

(例)テーマ:心+体

(ii) クラスで月のクラス考動アクション目標を設定する。

・自分たちが主体的を実行したい内容を設定する。

「3つの視点」、「考動の価値を高めるキーワード」、「考動アクションの事例」を参考にし、
自分達で考え、具体的な活動を高める。

・学校行事と連動し、自分たちで主体的に行動できると素晴らしい。

(3)【前週末】Plan

① クラスで使用方法を考え、計画欄に記入する。

(例)学校行事(テスト、資格試験含む)・クラス行事・部活試合行事などを記入する。

(4)【日々】Do

①「日々振り返り」欄：クラス考動アクションに対する日々の振り返りをクラスで行い、
記入する。

②「クラス対抗レース」欄：忘れ物・病欠・授業中居眠り・質問の回数・ポジティブ項目等、
項目の選択をする。決めた項目の数をカウントして日々記入する。全学年で競争し、
意識を高める。

(5)【今月末】Check

① WEEKLY PLAN の・各週振り返り・クラス対抗レースをもとに、今月の振り返りを
話し合う。

振り返り項目に○△×でクラスの達成度合いを人数で把握する。

○:考動アクションがクラスのみんなの頑張りにより計画通り達成した。

△:達成はしていないが、達成に向けてクラスみんなが頑張った。

×:クラスみんなの盛り上り、協力、頑張りに欠けた。

(6)【今月末】Action

① 振り返りの反省点から改善策をクラスで話し合い、どこをどのようにすれば良くなるのか
を議論する。

② 意見をまとめて、「改善点」欄に記入する。

③ 生徒集会で、代表クラスが発表する。

(7)【年度末 3月】Action

① 一年の振り返りの反省点から改善策をクラスで話し合い、どこをどのようにすれば
良くなるのを議論する。

② 意見をまとめて、資料に残し、後輩への引継ぎ資料として残す。

考動アクションのフロー

(私は、自分なりに考え、行動し、振り返ります)



クラス考動アクション
Chromebit (モニター使用)

個人考動アクション
Chromebook・手帳を使用

考え
Plan

Chromebit (モニター)
①学校目標記入
②クラス目標追加可
③クラス考動アクション設定

前月末

行動し
Do

Chromebit (モニター)
①学校・クラス・部活行事記入

前週末

Chromebook
①個人の週の目標を入力

Chromebit (モニター)
①日々振り返り欄に記入
②クラス対向レースカウント
・忘れ物・病欠・授業居眠り
・授業妨害・授業遅れ

日々

考動アクション手帳
・手帳を自由に使用し
スケジュール管理
日々の振り返り
気付いたこと
感じたこと
などを記入する

Chromebit (モニター)
①週の振り返り欄に記入

週末

Chromebook
①週の目標に対しての
「振り返り」を入力
②マンダラチャートへ入力

振り返る
Check
改善する
Action

Chromebit (モニター)
①月の振り返りをまとめ記入

今月末

Chromebook
①月の「振り返り」の成果を
クラス考動アクション
学年考動アクション
生徒会・寮友会
考動アクションへ繋げる

Chromebit (モニター)
①改善点をまとめ記入
②代表クラスが生徒集会で
発表

Chromebit (モニター)
①一年の振り返りまとめ、後輩への
引継ぎ資料として残す

年度末へ



毎月のテーマ

月	テーマ	クラス割当	月	テーマ	クラス割当
4月	礼儀	3E	10月	誠	2M
5月	技	3M1	11月	和	2W
6月	挑戦	3M2	12月	技	専門
7月	体	3W	1月	心	1E
8月			2月	挑戦	1M/1W
9月	和	2E	3月	心・1年間の振り返り月	

3つの視点

1. 気づく（失敗から学ぶ）
2. 真似る（観察しサポートを得る）
3. 工夫する（自分らしさを加える）

価値を高めるキーワード

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 分かりあう | 6. 達成感を得る |
| 2. 安全・安心 | 7. 気が利いている |
| 3. 役に立つ | 8. 気分がいい |
| 4. 期待に応える | 9. 勝つ |
| 5. 能力を高める | 10. 感謝する |

事例紹介

PDCA の Do をポイントにおいて取り組む。

キーワードは5W1H

いつ(When)、どこで(Where)、だれが(Who)、なにを(What)、なぜ(Why)、どのように(How)

① 心 自分で目標を設定し、やりぬきます。

- ・自分が立てた目標だから、頑張っ、諦めないで、努力する。
- ・テストでは、自分が目指す目標点数を設定する。
それを取るために、計画を立て、勉強する。
- ・部活での個人目標、チーム目標を設定する。
- ・自分で自分を励ましなが、自分に自信を植え付ける。
- ・安易に解答・解説に頼らず、最後まで自力で考え抜く。
- ・悪いことをしていたら注意をしあう。
- ・忘れ物が無いよう皆で持ち物確認を実施し、クラス忘れ物「0」をめざす。
- ・教室掃除をきれいに実施し、次に使う人が気持ちよく使用できるようにする。
- ・朝、日専校体操を実施する。

② 技 安全と5Sを意識し、技を磨きます。

- ・自分から主体的に、国家試験、資格取得に挑戦し、必ず合格する。
- ・日々の実習で、技を磨く為、まずは教わったことを素直に真似て、基本を習得する。
- ・長期休暇前には、清掃し、不十分な所はないか、チェックを行なう。
(2年生が1年生の教室を確認するなど、周囲や共有場所にも留意する)
- ・毎朝清掃の時間を作りクラスごと、部活ごとに実施をする。
- ・1週間に1回校内を見回り、汚い所発見し、清掃を実施する。
- ・安全十訓を朝復唱する。
- ・朝のロッカー5S活動。
- ・部活ごとに分かれて朝自習をする。
- ・清掃を丁寧かつスピーディーに行う。
- ・体調の自己管理。
- ・ロッカーの5S徹底。
- ・課題の工程を暗記し、実習の際スムーズに加工が出来るようにする。
- ・ロッカーを毎日点検する。
- ・日常生活でも安全を意識し行動する。
- ・テスト2週間前から7時20分に集合しクラス勉強会を行う。
- ・RKYを毎朝行う

③ 体 体を鍛えて、怪我や病気を防ぎます。

- ・怪我と病気はしない覚悟を持って、自己管理に努める。
- ・実習を始める前に、高橋式日専校体操を実践し、怪我の防止に努める。
- ・1日に3食をしっかり食べる。好き嫌いをしない。食べ残しをしない。野菜を食べる。

- ・手洗い、うがいをクラスや部活内チェックしあう。
- ・病気ゼロ運動。緑茶で、うがいです。手首までしっかり洗う。
(過去を振り返って、病気になったことが多い2回の週を特定する。)
- ・マラソン大会に向けて、クラス全員で、マラソンの練習をする。(7:50グラウンド集合)
- ・熱中症にならないようにこまめに水分補給をする。
- ・3食きちんと食事を取る。(残食防止)
- ・指差し呼称を実施する。(実習だけではなく日常から)
- ・登校時に必ず手洗いうがいを実施する。
- ・早寝早起きを実施する。
- ・小テストの勉強を実施する。
- ・体幹トレーニングを実施する。
- ・夏ばてしないように生活のリズムを整える。
- ・平日の5:55に全員が食堂に集まり朝食をきちんと食べる。
- ・4時間目の授業前に、手洗いうがいを実施する。
- ・汗をかくので毎日タオルを持参する。
- ・換気を休み時間に毎日行う。

④ 和 自分の意見を言い、決まったら協力します。

- ・自分の思ったことを、恥ずかしがらないで、口に出す。
- ・お互いの意見や思いが違っているのは、当たり前。意見がぶつかることを恐れない。
- ・異なる意見もよく聞き、最後には、グループとして結論を出す。それが、本当の一体感。
- ・班別学習や学校行事、クラブ活動等で、自分が所属する集団に貢献する。
- ・自分の考えを無理に押し進めるのではなく、周囲をよく観察し、柔軟な対応をとる。
- ・1日1回は手を上げて質問や、意見を言う。
- ・授業中やHRの際に積極的に挙手し発表する。
- ・分からない問題があったらそのままにせず必ず確認する。
- ・物事を行うときに皆で協力し時間短縮を実施する。
- ・「PDCA」を実践する。
- ・言われたことに対する反応、返事を徹底する。(アンサーを強く早く)
- ・テストに向けて朝、勉強する。
- ・期末テストでクラス平均7点以上とする。
- ・小テスト最下位脱却する。
- ・帰りのHR発表を交代制で実施する。
- ・テスト1週間前から朝勉強する。(7:30から)
- ・朝、帰りのHRで全員挙手する。
- ・皆で協力し早く掃除を終わらせる。
- ・教室移動のとき早く移動する。
- ・周りの意見に振り回されず自分の意見を突き通す。
- ・毎日2人ずつ英語で自己紹介を実施する。(海外研修に向けて)
- ・新聞から気になるニュースを発表し、それについて指定された人は意見を言う。

- ・毎日の授業で全員が発言をする。
- ・英語の校歌を歌い、グローバルに備える。
- ・自分達で話し合いの場を作る

⑤ 誠 相手の立場で考え、行動します。

- ・まずは、相手の意見を素直に聞き、理解しようと思う謙虚さを持つ。
- ・気配り、時間の管理を行ない、節度ある行動を取る。
- ・課題の提出やその他の活動において、決められた時間や締め切りを守る。
- ・人が見ていない所でも、正しいと思うことを実践する。
- ・朝8:00からテストに関する問題を解き説明する。
- ・実習に遅れないように早く着替える。
- ・発表する人の気持ちを考える。(目と、耳と、心で聴く。)
- ・消しゴムのカスを自分で片付ける。
- ・人が嫌がることを積極的に自分で実施する。
- ・自分がされて嫌な事はしない。
- ・感謝の気持ちを持ち、それを伝える。
- ・1日5人が昇降口前で挨拶運動する。
- ・授業が終わったら教壇周りをきれいにする。
- ・教室担当の人が教室清掃終了後チェックする。
- ・7:30から全員で朝勉強する。
- ・1分前行動を実践する。
- ・小テスト1週間前からクラス勉強会を行う。
- ・授業中寝ないように皆で注意し、声掛け運動を行う。
- ・自分の担当清掃場所が終わったら、教室清掃を手伝う。
- ・人の話を聞くときは、作業をやめて目を見て話を聞く。
- ・PEPTークを心がける。

⑥ 挑戦 新しい事に意欲を持って、取り組みます。

- ・今日の出来事、新聞記事からの紹介を大きな声で読み上げる。(30秒)
- ・ポジティブな言葉「大丈夫」や「出来る」など1日3回は口に出し、仲間に伝える。
- ・他の学校の寮を訪問し、参考になることを取り入れる。
- ・いつも「なぜ」と追求する気持ちを持って、授業や補習に臨む。
- ・事前に、自分が行なう学習の計画を立て、着実に実行する。
- ・失敗を恐れない。失敗があるから成長があると思う。失敗しても、失敗から学ぶ。
- ・原因を考え、改善する。
- ・積極的に発表する。
- ・個人目標を定め、部活に取り組む。
- ・計算技術検定に全員合格する。
- ・3級課題の補習を入れて、スキルを向上する。
- ・検定に向け計画を立て、合格に向けて勉強を実施する。

- ・日常の衛生を良くする。
- ・小テストに全員が満点を取る。
- ・手帳をきれいに記入し、皆で確認しあう。
- ・Classi、Chromebookを毎日確認する。
- ・危険物受験者は月水金のあさ7:30から集まり勉強する。
- ・5Sコンテストで1位になる為に放課後にロッカーや窓の清掃を行う。
（5S隊を結成し、隊長の下で清掃場所ごとに小隊長がチェックを実施。
チェック機能を高め、振り返りを実施する。
- ・小テスト赤点ゼロ人。（テスト一週間前から7:50までに学校に来て勉強する）
- ・手帳を活用し、予定を立てる習慣を身に付ける。
- ・新しいアクションを考え、みんなで協力し取り組む。

⑦ 礼儀 挨拶、報連相を実行します。

- ・挨拶：誰が誰に挨拶をするか、目的、セリフ、対象者を決めて実行する。
- ・挨拶が返ってこなくても、気にせず、また挨拶をする。
- ・寮の賄さんに「ありがとう、ごちそうさま」と感謝を言葉で表す。
- ・HRなどを使用し、友達に自分の良いところ、悪いところを挙げてもらい
それを反省や修正に繋げる。
- ・朝のHRで1分間スピーチを実施する。人前で話をする機会を作り、トレーニングする。
- ・月に一度、一番感謝したい人、立派だと思った人にメッセージを書いて渡す。
- ・能率手帳の記載が終わった後、挨拶練習をする。
- ・返礼を実施し、後輩にアンケートをとり確認する。
- ・挨拶を大きな声で実施する。
- ・報連相をしっかりする。
- ・朝の挨拶を復唱する。
- ・帰りのHRの際、2人ずつその日のことを報連相を行う。
- ・後輩への挨拶を略さない。
- ・新1年生にロッカー・黒板等教室の5S、能率手帳の記入の仕方を教える
- ・食堂でのマナーを改善する。
（テーブル、椅子、床、トレイの清掃。各机にペーパーを配り、きれいにする）
- ・挨拶を当たり前に行えるようにする。

寮考動アクション

《1》日専寮 生活実践5か条

以下の5つを心掛け、周囲に気遣い、メリハリのある、楽しい寮生活を送っていきましょう。

- 【1】さわやかに挨拶をしよう
- 【2】時間を守ろう
- 【3】自分のことは自ら管理しよう
- 【4】5Sを徹底しよう
- 【5】安全を意識しよう

これで、君も立派な日専寮生です。

【1】さわやかに挨拶をしよう

- ① 先輩・後輩関係なく、自分から進んで挨拶をする。
- ② はっきりと、きちんとした言葉で、「おはようございます」、「こんにちは」、「おぼんです」と言う。
- ③ 相手の目を軽く見ながら、声を掛ける。(目をそらさない)
- ④ 寮管理室など他室への入室時には、ノックを2回し、入室時に一礼する。「失礼します」と言って、学年(部活名)、名前、用件を言う。尚、退室時には、「失礼しました」と言う。
- ⑤ 食堂への入室する時は、一礼する。食堂内では、会釈のみで、声は出さなくてよい。
- ⑥ 外出時には、「行ってまいります」と言う。周りの寮生は、「いってらっしゃい」と声を掛ける。
- ⑦ 帰寮時には、「只今帰りました」と言う。周りの寮生は、「お帰りなさい」と声を掛ける。
- ⑧ 浴室に入る際は、一礼して入室する。浴室内は、会釈のみとする。
- ⑨ TPO(Time 時間、Place 場所、Occasion 場合)に応じて、適宜使い分けながら、挨拶を実行する。

【2】時間を守ろう

時間を守ることは、日専寮生の基本である。定刻5分前を意識して、ゆとりを持って行動する。

- ① 点呼： 朝 6:50 夜点呼 20:30 (整列して実施)
- ② 食事： 朝 6:00～6:45 昼 11:40～12:10 夜 17:30～18:30
- ③ 登校： 7:45
- ④ 入浴： 17:00～21:30
- ⑤ 門限： 20:25
- ⑥ 清掃： 20:30～20:45
- ⑦ 自習： 15:30～21:30 フレックス自習(1時間以上連続で実施する)
- ⑧ 消灯： 22:00
- ⑨ NET・Wi-Fi環境、スマホ使用は、21:30 までとする。

【3】自分のことは自ら管理しよう

① 『点呼』

点呼は寮生活の中で、最も重要であり、全員が在寮していることを確認する。

・朝：寮管理棟前にて点呼する。

・夜：各フロアにて点呼。各部屋「〇〇号室、〇名、異常ありません」と報告する。

② 『食事』

・3食欠かさず食べる。ご飯、おかずとも、食べられる分だけの量を盛り付ける。
食べ残しはしない。お代わりは可能。

・手を合わせて、「いただきます」「ごちそうさまでした」と言う。グループで食事を
をする時は、「姿勢を正して、いただきます」「姿勢を正して、ごちそうさまでし
た」と、代表者が言い、各自は、手を合わせて、「いただきます」「ごちそうさ
までした」と言う。

・(休日)休日の朝食、昼食のパン・おにぎりは、点呼時に名簿チェックをして受け取る。

③ 『洗面』

・共同場所であるので、きれいに使用し、使用後は、タオル・歯ブラシ等を持ち帰り、
洗面台に置き忘れない。尚、退出時には消灯し、5S・施錠を確認する。

④ 『登校』

・登校時、帰寮時に、管理棟階段下のネームプレートの表示替えを行う。

(在寮：白、不在：赤)

⑤ 『帰寮』

・門限20:25までに帰寮する。

・管理棟階段下のネームプレート表示替え後、連絡板の確認をする。

・連絡板には、緊急の連絡や個人宛の連絡・荷物の有無が記載されているので、
該当者は、寮担任室へ立ち寄る。

・やむを得ない理由で、帰寮が門限に間に合わない場合の対応

事前に直接、寮へ電話で連絡する。また、寮に着いたら、寮管理室へ寄り、到着した旨を宿直者へ伝
える。

(i) 通院等で遅れる場合(本人または、保護者から)

(ii) 渋滞や交通機関の遅延で遅れる場合(本人または、保護者から)

(iii) 部活動大会や学校が認めた校外行事で遅れる場合(引率顧問などからとし、本人からの
連絡は受け付けない)

⑥ 『入浴』

・脱衣所では、他の寮生に邪魔にならないよう、かごを利用し、衣服は自分で管理する。

・貴重品(財布、スマホ等)は、持ち込まない。

(必要に応じて、風呂場前の貴重品ロッカーを利用する)

・シャワーの使用許可：日直に申し出て許可を得る。

(i) 平日夏季期間の朝シャワー及び帰寮後のシャワー

(ii) 休日の部活終了後のシャワー

⑦ 『フレックス自習』

- ・帰寮後、就寝時間までに、各自1時間以上、連続で実施する。
- ・自室、食堂、集会室などを使用して、他の生徒に配慮しながら、勉強する。

⑧ 『就寝』

- ・22:00完全消灯とする。8時間以上の睡眠を確保する。
- ・シーツ類(シーツ、掛け布団カバー、毛布カバー、枕カバー)は、リース品を支給するので、それを使用する。
- ・エアコンは、タイマーを設定する。つけっ放し・消し忘れをしないで、省エネを心がける。

⑨ 『健康管理』

- ・寮では、各自の体質の問題から、原則として薬の支給はしないので、各自で準備、保管する。

〈各自準備物〉

胃腸薬、風邪薬、頭痛薬等

(尚、バンドエイド、湿布、体温計は、寮で用意されているので、特に持参は不要)

- ・その他かかりつけ医から処方されているもの。
体調不良時には、早めに寮スタッフおよび宿直者に連絡する。

〈食物アレルギーについて〉

入寮時に、具体的内容を記載した検査結果を持参する。

※注:別添 健康管理4か条参照

⑩ 『貴重品管理』

- ・現金所持は3,000円程度とし、それ以上は貴重品ロッカーを使用し、保管する。「ろうきん」は、口座からの引き落とし手数料が、掛からないので、小額をこまめに降ろすことを心掛ける。

⑪ 『外泊・喫食申請』

- ・校内情報システムClassiを使って、期日までに申請する。

⑫ 『緊急外泊・緊急在寮』

以下の場合に認める。

- (i)部活都合 ⇒顧問から連絡を入れる
- (ii)家事都合 ⇒保護者からを入れる
- (iii)本人病気・怪我 ⇒保護者から連絡を入れる
尚、生徒個人の都合による外泊・在寮の変更は認めない。

⑬ 『事務当番』

- ・日曜から木曜または登校日の前日に毎日1部屋ごと順に行う。
16:30~21:30。女子もローテーションに入る。

⑭ 『身だしなみ』

- ・寮内では、華美な色や派手な服を着用しない。だらしない格好で生活しない。
寮内サンダルは、入寮の際に配布する物を使用する。劣化した場合は、足の指先、甲の保護のため、クロックスタイプを購入する。

⑮ 『相互理解・助け合い』

- ・多くの寮生が生活しているので、相手に気遣いをし、ゆずりあい、助け合いの精神で生活する。

【4】5Sを徹底しよう

① 『5Sとは』

整理: 不要な物を選別して捨てる

整頓: 決められた物を、決められた場所に置き、いつでも取り出せる状態にしておく

清掃: 常に掃除して、環境を清潔に保つ

清潔: 整理、整頓、清掃を維持する

躰 : きめられたルール・手順を正しく守る習慣をつける

② 『自室清掃』

普段から、きれいな状態を保つために、床面には、衣装ケースなどは置かず、既存の収納場所に片づける。

③ 『共同場所清掃』

毎日の清掃時間(20:30~20:45)の15分間清掃する。

④ 『5Sデー』

月2回(20:30~21:00)実施する。

普段手の届かない場所や時間のかかる場所の清掃を行う。ごみの分別を行う。

【5】安全を意識しよう

安全はすべてに優先する。怪我や事故につながるような行為、悪ふざけはしない。

例えば、椅子の使い方、廊下、部屋での振舞い、入浴時の振る舞いなど。

歩きスマホ、ポケットハンドは行わない。

※その他生活上の注意

- ① 「ちわ」「うす」「ちす」「ざす」といった省略した挨拶はしない。
- ② 無断で、誰も居ない他人の部屋には入らない。
- ③ 夜間の点呼後の外出は禁止とする。(寮規則違反で、生徒指導対象となる)
- ④ 消灯後のスマホ、タブレット、ゲーム等の使用は禁止する。発覚した場合は、原則、1週間クラス担任預かりとなる。
- ⑤ 寮、学校内で、食べ歩き、飲み歩きはしない。
- ⑥ 浴室では「浴槽への飛び込み」「水かけ」「追いかけ」等の悪ふざけはしない。
※過去に事故・怪我が、数件発生している。
- ⑦ 管理棟トイレは来客用なので、休養室利用者以外は許可を得て使用する。
- ⑧ 申請なしの無断外泊・無断在寮は認めない。
- ⑨ テレビの持ち込みは禁止とする。(共有場所の複数台のテレビを利用できる)
- ⑩ 金銭の貸し借りや賭博行為(麻雀など)はしない。
- ⑪ ネットオークションへの参加および個人売買による取引はしない。
- ⑫ 暴力行為、飲酒、喫煙など高校生としてのモラルに反する行為はしない。
- ⑬ 悩み事は一人で悩まず相談する。

《2》健康管理4か条

普段の日常生活、体調がすぐれない時は、以下の基準に従って、行動をしましょう。

【1】日常生活

【2】体調不良で受診時

【3】体調不良で別室時

【4】体調不良で緊急外泊時

【1】日常生活

- ① 部屋の換気(起床後と帰寮後に窓を開ける)と冬場の加湿をする。
(冬場は、加湿の為に、洗濯物を室内に干すことを認める)
- ② 体調不良時は、自己判断せず、まずマスクを着用し、早めに職員に連絡する。
- ③ 日頃から、うがい・手洗いをを行う。
- ④ 質のよい睡眠とバランスの良い食事を取る。(8時間以上の睡眠。野菜もしっかり食べる)
- ⑤ 学校の近くにある病院を事前に調べておく。(考動アクション手帳に参考として、病院を紹介)
- ⑥ 受診に必要な持ち物を確認しておく。(財布、保険証、携帯、マル福、お薬手帳、その他)
- ⑦ 自分の持っている薬は、きちんと管理する。(薬の貸し借りはしない)

【2】体調不良で受診時

- ① 受診時、必要な持ち物を必ず持参する。
- ② 通院などで寮のルール(門限・食事など)を守れない場合は、分かった時点ですぐに寮職員に連絡する。
- ③ 受診結果を職員に連絡する。

【3】体調不良で別室時

- ① 部屋の換気と加湿を行う。
- ② 他の生徒と接触しないよう行動する。
- ③ マスクを着用する。
- ④ 病院を受診した場合は、結果をすぐに職員に報告する。
- ⑤ 薬の貸し借りはしない。
- ⑥ うがい・手洗い・(トイレの消毒)を行う。
- ⑦ 部屋を出る時は、5Sを実行する。

【4】体調不良で緊急外泊時

- ① 緊急外泊をする場合は、職員に許可を得て職員の指示に従う。
- ② 帰省する時には、寮職員に報告をしてから帰る。
- ③ 帰省中は、担任と顧問に状況を連絡し、受診時も結果を担任と顧問に連絡する。
- ④ 寮に戻る際は、職員に事前に帰寮日時を連絡する。
(寮職員に食事をいつから開始するか連絡も行う)
- ⑤ 帰寮時は、寮職員に報告をしてから自室に戻る。
- ⑥ 外泊前に寮職員または看護師から貰った資料は、帰寮後、最初の登校日に保健室に提出する。

個人考動アクション

考動アクション手帳、Chromebook 入力要領

- (1) 【前週末】 Plan: Chromebook
個人の週の目標を、週の始めに記入する。
- (2) 【日々】 Do: 考動アクション手帳
スケジュール管理・日々の振り返り・気付いたこと・感じたことなど情報を記入する。
- (3) 【週末】 Do: Chromebook・Classroom
週の目標に対しての「振り返り」を入力する。
- (4) 【今月末】 Check: Chromebook・Classroom
月の「振り返り」マンダラシートへ入力。

事例紹介

個人考動アクション

能率手帳に、毎週、自分の1週間の目標を書いて、それを意識しながら、取り組みましょう。
自分が、毎週、「心・技・体・和・誠・挑戦・礼儀」から、適宜選んで実行しよう。

個人の今週の週間目標

先週の自分の目標達成度を○△×で振り返りましょう。そして、今週の週間目標を丁寧な字で書いて、新たに取り組んでいきましょう。以下の目標は、参考として活用して下さい。応援しています。

【目標設定の参考事例】

心

- ・自分で自分を励ます。
- ・自分をオープンにしてみる。
- ・自分を変える為に悪い癖を1つ直す。
- ・丁寧に字を書く。
- ・自分の内なる心に耳を傾ける。
- ・失敗で腐らない。
- ・自分の将来をイメージする。
- ・家族と話をする。
- ・家族にメールを送る。〔手紙を書く〕
- ・成功に近づいていると感じる。
- ・成功のイメージを想像してみる。
- ・ストレスを溜めない。
- ・本を読む。
- ・嫌なことを忘れる。
- ・なりたい自分を想像する。
- ・うまく行かないことを5つ書き出す。
- ・自分が嫌いな事を5つ書き出す。
- ・自分の長所に3つ気付く。

- ・自分の短所に2つ気付く。
- ・嫌われることを恐れない。
- ・自分の意志を貫く。
- ・自分が変わると相手が変わる。
- ・なぜそうするのか、目的に立ち返る。
- ・自分にとっての重要事項を3つ書き出す。
- ・始める前に目的を確認する。

- ・カッコいい自分をイメージする。
- ・初めから無理だと、決め付けない。
- ・自分は変われる。
- ・今の自分を好きになる。
- ・やめることを決める。
- ・本気で没頭する。
- ・力を抜いてみる。

技

- ・技を磨く。
- ・一歩深く考えてみる。
- ・一流の心を磨こうと思う。
- ・勝てると思って勝負する。
- ・復習をする。
- ・漢字を覚える。
- ・自分からアイデアを出す。
- ・当たり前のことをやってみせる。
- ・時間の使い方を意識する。

- ・難しい技に挑戦する。
- ・自分のミスを振り返る。
- ・効率を上げる努力をする。
- ・予習をする。
- ・準備、段取りを効率よく行う。
- ・自分なりに仮設を立てる。
- ・自分のやりたいことを見つける。
- ・自分のペースではなく、相手のペースでやってみる。

体

- ・体調を整える。
- ・食事の好き嫌いをしない。
- ・睡眠をしっかり取る。
- ・体を鍛える。
- ・筋トレを行う。

- ・無理をせず、体調を整える。
- ・節制をする。
- ・選択肢を3つ作ってみる。
- ・もう少し大きな声を出そうと心掛ける。

和

- ・先輩、後輩と話をする。
- ・怒りを抑える。
- ・チームの雰囲気盛り上げる。
- ・チームの意見をまとめる。
- ・自分の意見を言う。
- ・意見がぶつかることを恐れない。
- ・相手の良い点を一つを見つける。

- ・友情を深める。
- ・相手が何を期待しているかを想像する。
- ・相手が不快だと思うことに気付く。
- ・自分の意見を一回捨ててみる。
- ・会議を開いて議論する。
- ・相手の気分を幸せにしてみる。
- ・他人のアイデアから学ぶ。

- ・アイデアを書き出す
- ・違いを受け入れる。
- ・謙虚になる。

- ・仲間に話しかける。
- ・分からない事を分からないと言う。

誠

- ・失敗から学ぶ。
- ・仲間に役立つことを行う。
- ・素直になる。
- ・「なぜ、なぜ」を3回繰り返す。
- ・約束を守る。
- ・自分が理解してもらえない理由を考える。
- ・うまく行かなかった原因を考える。
- ・自分のプライドを一度捨ててみる。
- ・先輩に助言を求める。

- ・サボっていたことを改善する。
- ・聴く力を高める。
- ・まず相手を理解してみようと思う。
- ・今ある選択肢からベストなものを選ぶ。
- ・周囲のせいにならない。自分を振り返る。
- ・なぜうまく行かなかったかを考える。
- ・自分との小さな約束を守る。
- ・原理原則に立ち返る。
- ・自分の欠点と向き合う。

挑戦

- ・資格取得に挑戦する。
- ・不得意なもの向き合ってみる。
- ・分からない事を質問をする。
- ・新聞を読む。
- ・新しいことに挑戦する。
- ・新しい習慣を取り込む。
- ・新しい方法でやってみる。
- ・苦手な事に挑戦する。
- ・世界地図を眺める。
- ・日本地図を眺める。
- ・明日やる事を今日書き出してみる。

- ・友達を作る。
- ・相手を思いやる行動を3つ行う。
- ・自分にできることを見つける。
- ・できない理由を捨てる。
- ・勝ちにこだわる。
- ・勝つと思って勝負に臨む。
- ・目的を持って始める。
- ・面倒くさいことに取り組む。
- ・知らないことに興味を持つ。
- ・やったことがない事をやってみる。

礼儀

- ・自分から挨拶の声を掛ける。
- ・食事のマナーを見直す。
- ・ゆっくり、大きな声で話す。
- ・髪、爪、歯など身だしなみを整える。
- ・意識して笑顔を作る。
- ・もう少し勇気を出してみる。
- ・相手に感謝の気持ちを伝える。
- ・仲直りをする。
- ・照れないで話す。

- ・相手を誉める。
- ・「ありがとう」と言う。
- ・否定語を話さない。
- ・相手の欠点を言わない。
- ・小さな心遣いを3つ行う。
- ・「素晴らしい」を10回言う。

ここに写真や記入しないで下さい

学校記入欄 **NOLTYプランナーズ 手帳甲子園 校内手帳甲子園応募用紙 [手帳活用部門]**

学校名 **日立工業専修学校** 学校が所属している都道府県 **茨城県** 学年 **2年** 性別 **男**

学 年 **2年** NOLTYプランナーズ 使用歴 **1年** 4ヶ月 応募するページの種別に○をつけてください 月間ページ | 週間ページ 名前 **船木 優**

あなたの手帳の使い方に関係する項目を全て○をつけて下さい(複数回答可) 学習機・勉強 家庭学習 受験勉強・進路・検定試験 趣味 プライベート 委員会・長期休暇・アルバイト・その他

7月 2019 July 文月 (1869年 7月) 危険物に合格した!! → 目標は2週間です!!

今月の目標 教団は「第3まで」だからSSまで目指す!! ○A: X

月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT	日 SUN
2 夏休み明け 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	3 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	4 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	5 部活休み	6 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	7 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	8 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00
9 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	10 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	11 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	12 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	13 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	14 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	15 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00
16 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	17 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	18 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	19 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	20 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	21 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	22 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00
23 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	24 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	25 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	26 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	27 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	28 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	29 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00
30 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00	31 勉強 ① 10:00-1:00 ② 17:00-19:00 ③ 20:00-22:00					

左にはその月の一大コース! 右上には月の目標と振り返り!

月の振り返りを記入!

7月の目標を記入!

1. 水分補給を心がける 2. 勉強を頑張る 3. エアコンの温度を下げない

次の質問に答え下さい。(120字以内)

① 手帳を使う時に意識していることは何ですか?

とにかく書いて埋めていく。

この手帳にはくさくさな事でも書くことと書いて、その時、何と書いていたのか、とまた、自分が書いたことかあるように書いて、また、特に右の欄と、週のリズムに合わせるように書いていく。

② 手帳を使ったことで自分自身にどんな変化があったか教えて下さい。

自分を整理し、行動力が増えた。

課題など、何日前にやるの、今までは、まだ、覚えていません。でも、この手帳を使い、先が見えるようになったので、この日は、まだ、無事ながら、まだ、35などの、自己マネジメントが出来たようになりました。

③ あなた独自のオリジナルの手帳の使い方を教えて下さい。

今日の3項目!

毎日四角を三つに分けて、今までは埋めなくて、いいと思っていました。でも、やる事がない日、何かに、いいと書いて、自分で、やるべき内容を増やした。いいと書いて、やるべき内容から、自分自身で、やるべき内容と、共に、大切にした。

④ 最後にあなたの手帳の使い方にPR文をつけて下さい。(30字程度)

毎日、目標や意識することを書き込み、日々の生活を思い返せる手帳に、3項目で、日々の事を、できる自分へ

手帳を書くのがイヤになったことは？

義務感





最低限



期限




17

改善キーワード

- ①準備期限逆算
- ②やるべきことよりやりたいこと
- ③ポジティブ振り返り



とっておきポイント

- ①準備期限つきタスク
- ②やりたいことリスト
- ③ポジティブ振り返り(1週間)

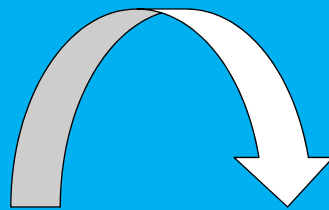


改善後は...

- ①準備期限意識→あせりなし
- ②やりたいこと→自分から動く
- ③ポジティブ振り返り→前向きに



そして...



手帳が
秘密道具へ



有意義で楽しい高校生活を！



技能五輪の紹介

技能五輪とは
青年技能者の技能レベル日本一・世界一を競う
技能競技大会

全国大会 National Skills Competition

- ・開催：1回/年(10月～11月)
- ・競技職種：42職種
- ・参加規模：約1300名の選手が参加
- ・出場資格：原則23歳以下、
都道府県予選を通過した者

国際大会 World Skills Competition

- ・開催：隔年開催
- ・競技職種：約50職種
- ・参加規模：約1300名の選手が参加
- ・出場資格：原則22歳以下、
全国大会の成績により選考



心技体を磨いて世界へ挑戦

① 機械組立て Mechanical Device Assembly



研ぎ澄ませ感覚

産業用ロボット、工作機械等は、多くの金属部品で構成されています。9個の機械加工部品をヤスリを使って高精度に仕上げ、加工、組み立て、調整を行い、1/1000mmの精度で微調整しながら、課題を組み立てます。究極の精度感覚が要求される繊細な技能です。
競技時間7時間

② 抜き型 Press Tool Making



マイクロ感覚の手わざ

工業製品は、プラスチックや金属の部品で構成されています。これらの部品は、プレス金型によって量産され、その品質は、金型により大きく左右されます。この職種では、まずフライス盤で、粗加工を行い、その後ヤスリを使って、手で精密な金型を仕上げます。様々な形状の面をマイクロ単位で加工する技能が必要です。
競技時間7時間30分

③ 精密機器組立て
Instrument Making

④ メカトロニクス
Mechatronics



1/1000mmの精度



2人の連携がカギ

この職種の技能は、自動車部品、家電品の部品の試作開発、特注品など、自動化できない高度な加工組み立てに活かされています。鋼や黄銅の部品を機械加工(旋盤、フライス盤、平面研削盤)と、手作業(ヤスリ)により、1/1000mmの精度で加工し、組み立てを行います。工作機械の能力を遙かに超えた、人手による超精密仕上げの技です。競技時間 7 時間

工場の自動生産設備を模擬した装置の設計、組立て、調整、プログラミングや保守を行います。この技術・技能は特に自動車、家電など量産製品の製造ライン効率化のための自動化に活用されています。競技時間 7 時間

⑤ 機械製図
Mechanical Drawing & Design

⑥ 旋盤
Turning



3次元の図面作成



鍛錬の技でミクロの精度

すべての工業製品は図面に基づいて製作されています。製図用ソフト(CAD)の図面には、形状、寸法、加工方法、寸法精度などの情報が含まれています。図面の良し悪しで、製品価値が大きく左右されます。この競技では、CADソフトを用いて、機械の設計図(図面)から部品図を製作したり、実際の機械部品を測定して、3次元の図面を作成します。競技時間 6 時間

旋盤は、工作物を機械の軸に固定し、回転させながら、バイト(刃)で切削します。自動車の車輪、発電機など、回転ある所には、必ず軸があり、旋盤で加工されます。この職種では、未加工の丸棒 6 個を使って、切削加工し、組み立て、円滑に動くようにします。競技時間 5 時間 45 分

⑦ フライス盤
Milling



マイクロ加工と
変形精度の技

フライス盤は、平面や溝などを切削加工する工作機械です。定位置で回転しているフライス(回転切削工具)で、材料を前後・左右・上下に動かし、高精度に加工します。この職種では、4つの部品を各々加工した上で、組み立てます。
競技時間 5 時間

⑧ 構造物鉄工
Construction Steel Work



製缶で0.1mmの精度

構造物は、重要な社会インフラである、高層ビル・橋梁・電力プラント機器等に使われています。鋼板に切断、穴あけ、曲げ、溶接などの加工を行い、複雑な構造物を作り上げます。
競技時間 10 時間

⑨ 電気溶接
Welding



電弧入魂
(アーク)

車両・発電所などの設備・部品は、金属と金属を様々な溶接方法により接合して組み立てられます。モノづくりの基幹技能であるこの職種では、アルミ、ステンレス鋼の組み立て品、圧力容器など5つの課題を作成します。
競技時間 4 時間 25 分

⑩ 電子機器組立て
Industrial Electronics



電子機器の設計～保守まで

家電品、産業機器などの工業製品は、エレクトロニクスで制御されています。この職種では、回路図作成、基板設計、はんだ付けによる基板組み立て、故障解析、修理など、設計・試作・製造・保守に至る全ての工程に必要な知識と技能を競います。
競技時間 9 時間 30 分

⑪ 工場電気設備
Industrial Control



制御システムの構築

列車運行システム・水処理など、公共インフラシステムや工場の自動化ラインは、高度な制御システムで運用されています。
この職種では、図面をもとに制御盤組み立て、プログラムを作成し、設備の異常を診断します。
競技時間 6 時間 20 分

日専校卒 メダル獲得数
(56回)大会まで



(戸室選手)
103回卒

(丹野選手)
102回卒

メダル	歴代獲得総数
金メダル	122
銀メダル	172
銅メダル	166

大会	金	銀	銅	敢闘	入賞計
56回	2	10	5	11	28
55回	4	8	5	17	34
54回	2	5	6	15	28

学 校 日 課

※職員朝礼[7:50~7:55]

日 課	7時限授業日	8時限授業日 (専門課程)	4時限授業日
登 校	7:50まで ※委員長による点呼を実施		
考動アクション タイム	7:30~ 7:50		
SHR	8:00~ 8:05		
1時限	8:10~ 8:55		
2時限	9:05~ 9:50		
3時限	10:00~10:45		
4時限	10:55~11:40		
昼食	11:40~12:10		11:55~12:25
リフレッシュ タイム	12:10~12:25		
5時限	12:25~13:10		
6時限	13:20~14:05		
7時限	14:15~15:00		
8時限		15:10~15:55	
清掃	15:00~15:10	15:55~16:10	11:40~11:50
SHR	15:10~15:15	16:10~16:15	11:50~11:55
部 活	15:20~17:50 (18:00完全帰寮)		

寮日課

○印はチャイム発鳴を示す

日課項目	平日		休日	
	翌日が登校 (日課A)	翌日が休日 (日課B)	翌日が休日 (日課C)	翌日が登校 (日課D)
起床	○ 6:00			
朝食 整頓	6:00 ~ 6:45			
点呼 (朝)	○ 6:50			
	(管理棟前)		(寮担室前)	
登校	○ 7:45 登校完了7:50迄		無し	
昼食	11:40~12:10			
夕食	17:30~18:30			
入浴	17:00~21:30			
門限	○ 20:25			
点呼 (夕)	○ 20:30			
	(各フロア)	(寮担室前)	(寮担室前)	(各フロア)
清掃	○ 20:30 ~ 20:45			
自習時間 (時間帯の内 1時間以上 連続で行う)	15:30 ~ 21:30 ※1	規定無し	規定無し	15:30 ~ 21:30 ※1
	食堂は夕食時間帯 以外使用可とする。			食堂は夕食時間帯 以外使用可とする。
NET環境 使用許可時 間	15:30 ~ 21:30 (点呼~清掃時間は除く)		9:00~21:30 (点呼~清掃時間は除く)	
就寝準備	21:30 ~ 22:00 ※2			
消灯 (就寝時間)	○ 22:00 ※3			

事務当番・・・16:30~21:30の間、事務当番室で職務に従事

*1: 自室・食堂・自習室・プライベート自習室で実施すること

テスト準備期間は連続2時間以上行うこと

*2: 各自、自室もしくは各フロアに戻り就寝準備をすること(スマホ使用も21:30まで)

*3: 消灯後の自習は認めない。(テスト準備期間含む)

日 専 校 校 歌

作詞 秋山 信(28 回卒)

作曲 吉田 正(25 回卒)

1 眉^{まゆ}あげて 空^{あお}を仰^{あお}ごう
此^この空は 世界へ続く
流れも清^{あゆ}き 鮎^{あゆ}川の
水にもまさり 生き抜^ぬかん
おゝ日専校 吾^{われ}等^らが母校

2 大空の 雲^{まね}を招^{まね}けよ
此^この雲は世界をめぐる
雄^お々^おしく今ぞ この肩に
輿^よ望^{ぼう}をにない 立^た上^ある
おゝ日専校 吾^{われ}等^らが母校

3 声^{こゑ}あげて 歌^{うた}を唄^{うた}おう
此^この歌は 世界へ響^{ひび}く
高^{たか}鈴^{すず}山の 眺^{なが}めより
望^{のぞ}みは広く いや高^{たか}し
おゝ日専校 吾^{われ}等^らが母校

【Nissenko School Song (English)】

Our spirits are so pure

私たちの精神はとても純粋です

As the river Ayukawa.

鮎川のように

Our hopes are as high

私たちの希望は高い

As the mountain Takasuzu.

高鈴山のように

We all look up to the sky into the global world.

私たちは皆、世界に続く空を見上げます

One for all, all for one

一人は皆のために、皆は一人のために

Oh, oh Nissenko! lasting forever.

日専校は永遠に続く

日 専 寮 寮 歌

作詞 小沼 幸一郎(29 回卒)

作曲 田澤 卓とおる (29 回卒)

1 春けんこん 乾 坤めぐ に 回 り て は
空ことごと 悉 く か す み ゆ
梅さきがけ 魁 けて 桜 咲 き
九 囲きゆうい の 峯も は 草 萌 えて
あゝ 青 春 に 望 み あり

2 緑 林りょくりん わ た る 暁あけ の 風かぜ
東 瀛とうえい 遥 か 雲 は 燃 え
長 翔 万 里 の 陽 は 馳 けん
晨 光 浴 び て あ 我 等
日 専 寮 に 健 け く あり

3 蜻 蛉 群 な す 夕 昏 れて
聖 舎 に 灯 る 清 き 灯 に
孜 々 と し 収 む 工 の 道
邦 家 の 力 あ 我 等
寮 に あり て こ そ

4 松 陵 聖 地 に 星 移 り
春 風 秋 雨 逝 く 年 を
喜 憂 を 共 に 睦 み つ つ
理 想 に 挑 む 雄 心 の
あ 故 郷 ぞ 日 専 寮

(注) 用語の説明

・乾坤(天と地) ・九囲(周囲、周り) ・東瀛(東方の海、ここでは太平洋) ・長翔万里(遙か遠い) ・雄心(勇ましい心)

・晨光(朝陽、夜明けの太陽の光) ・蜻蛉(トンボ) ・孜々(飽くことなく、努力を重ねる) ・邦家(日本) ・松陵(松と丘)

- (意訳) 1 春、空一面に霞が立ち込め、天も地もすっかり春らしくなった。
先に梅が、そして桜が咲いて、周囲の山々の草木も生き活きとしている。
私たちが今、人生の春、青春真っ只中。将来への希望に大きく胸をふくらませている。
- 2 夏、山々の緑には、さわやかな朝の風が吹き、
遙か太平洋の空には、雄大な雲が浮かんでいる。
世界を駆け巡る太陽の光が、
遙か遠くから私たちの上にも降り注ぐ。
朝陽を浴びて、我ら日専寮生も、
やる気満々、元気いっぱいだ。
- 3 秋、トンボが群れになって、夕空を飛んでいる。
日専寮に明かりが灯る。
私たちは、モノづくりの匠をめざし、
飽くことなく、日夜、懸命に努力している。
日本の力は、私たちの肩に掛かっている。
その自負と誇りを、寮の仲間同士で支えあっている。
- 4 緑の木々に囲まれ、伝統ある寮が成沢の丘にある。
この地で、春夏秋冬、歳月を重ね、
仲間として、喜びや憂いを共にしながら、仲良く過ごしてきた。
将来の理想、目標に挑戦する勇ましい心を、
日専寮が育ててくれた。
私たちの人生の出発点、故郷、あゝ我が日専寮！

科学技術学園高等学校校歌

作詞 校歌制定委員会
(補作 高田 芳夫)
作曲 寺内 昭

- | | |
|---|---|
| 1 旭輝き 雲流れ
学びの庭に 若葉萌ゆ
いざ青春の 意気もちて
英知の力 育まん
誇りは高し
科学技術学園 | 2 清らな富士の 峰はるか
希望の光 満ちあふる
いざ友情の 輸のもとに
明日の力 育まん
誇りは高し
科学技術学園 |
| 3 見よや科学の 旗印
日本の未来 にないつつ
いざ創造の 歓喜もて
技術の力 育まん
誇りは高し
科学技術学園 | |

科技高日立応援歌

作詞 大場 俊夫
作曲 千葉 慶博

- | | |
|--|---|
| 1 我等ここに力の限り
たたかえ今こそ
勝利をめざして
きたえしその技を
示せわが友
いざや勝たん
我等の科技高日立 | 2 ゆけ我が友 血潮たぎらせ
たたかえ今日こそ
勝利はわがもの
茨の道はるか
越え来たり今
いざや勝たん
我等の科技高日立 |
|--|---|

タウンページ 日立市市外局番 0294

学 校	日立工業 専修学校	28-5009	代表電話	病 院	ひたち医療センタ	36-2551	内・外・整形科
	寮	日専寮	36-3410		生徒専用電話	大山医院	37-2215
28-5016			緊 急		西成田医院	25-6520	内科
公 共	日立市役所	22-3111	代 表		石川ファミリー クリニック	33-8600	内科
	多賀支所	36-3101	代 表		新島スカイ クリニック	33-5511	内科
	日立駅	21-0031			日鉱記念病院	24-1212	内科
	JR 東日本 問合せセンタ	050-2016- 1601	忘れ物		おおたしろ クリニック	22-8800	内科・消化器内科
	日立記念 図書館	24-7714			日立メディカル センター	33-5353	内科(休日受診)
	多賀図書館	33-2655			島崎医院	36-7070	整形・形成
	池の川さくら アリーナ	36-6661			いのうえ クリニック	33-1253	整外科
	日立市民 運動公園	35-7130	テニスコート		柴原皮膚科	24-2611	皮膚科
		35-0767	野球場		長山皮膚科医院	33-1858	皮膚科
		36-6661	陸上競技場		くにかた眼科	33-9301	眼科
	日立警察署	22-0110			村田眼科医院	24-5163	眼科
	日立消防署	24-0119			ひたちの眼科	33-7439	眼科
	日立市 消費者センタ	26-0069			稲葉眼科医院	36-0279	眼科
	日立シビック センタ	24-7711			日立歯科診療所	24-7516	歯科
	日立郵便局	21-1033			金澤歯科 クリニック	33-0118	歯科
	兔平郵便局	35-2413			長山歯科 クリニック	38-2988	歯科
	成沢郵便局	34-3005			磯野医院	33-0050	耳鼻咽喉科
タクシー	電鉄タクシー	0120-282-185			とじま耳鼻咽喉科	27-3387	耳鼻咽喉科
	新星タクシー	0120-210-155			福地耳鼻咽喉科	21-1962	耳鼻咽喉科
	日立常陽 タクシー	0120-455-463			【参考】 病院なび https://byoinnavi.jp/ibaraki/hitachishi		

日立工業専修学校 〒316-0032 茨城県日立市西成沢町 2-17-1

日専寮 〒316-0032 茨城県日立市西成沢町 2-17-3

ジュニアマイスター

取得 目安	1学年	2学年		3学年	
技	【ジュニアマイスター顕彰】 特別表彰 60点以上 ゴールド 45点以上 シルバー 30点以上	電子機器 組立3級(B)	電気機器シーケンス 制御3級(B)	電子機器 組立2級(A)	
		JIS半自動溶接 基本級(B)	JIS 被覆アーク 溶接基本級(B)	JISステンレス 基本級(B)	JIS半自動溶接 専門級(A)
	【ジュニアマイスター点数表】 A:20 B:12 C:7 D:4 E:2 F:1 G:0	機械組立3級(B)	機械組立2級(A)	金型仕上げ2級(A)	
		普通旋盤3級(B)	機械検査3級(B)	普通旋盤2級(A)	フライス盤3級(B)
能	計算技術検定3級(E)		計算技術検定2級(C)	計算技術検定1級(A)	
	リスニング英語検定3級(E)		リスニング英語検定2級(C)	リスニング英語検定1級(B)	
	日本漢字能力検定4級(G)		日本漢字能力検定3級(F)	危険物取扱者乙種4類(D)	
	日本語検定4級(G)		日本語検定3級(F)	※同一資格の場合には 上位等級が優先される	
ビ ジ ネ ス ス キ ル	環境社会検定 (eco) (E)	品質管理検定 (QC) 4 (E)	各種危険物 取扱者 (E)	マシニング 3級 (B)	品質管理検定 (QC) 3級 (D)
	実用英語検定 3級 (F)	工業英語検定 4級 (E)	実用英語検定 準2級 (E)	実用英語検定 2級 (C)	
	パソコン利用技術 検定3級 (F)	パソコン利用技術 検定2級 (E)	パソコン利用技術 検定1級 (C)	ITパスポート (B)	
任 意 選 択					

